

No.85

# 浄化槽にいがた

2013年1月15日 発行 発 行 社団法人新潟県浄化槽整備協会 発行責任者 会 長 小田島 繁信 事 務 局 新潟市中央区新光町15-2 TEL (025) 283-2048 FAX (025) 283-2085 U R L http://www13.ocn.ne.jp/~njsk/

新年のご挨拶
<b>■小田島会長/安中廃棄物対策課長</b> P 1
<b>県との意見交換会</b> P 2
<b>浄化槽業務従事者研修会</b>
<b>新潟市環境フェア参加</b> 会議報告
<b>支部活動紹介</b> 南魚沼支部・上越支部
寄 県内の汚水処理と浄化槽整備   稿 事業の実施状況について
【市町村の浄化槽行政の動き】 見附市の浄化槽事業の取り組み
<b>新規浄化槽の紹介</b> Q&Aシリーズ(No. 18)
平成25年度 浄化槽管理士講習誘致 ······P 10



鳥屋野潟の白鳥

(写真提供:新潟観光コンベンション協会)

# 新年のご挨拶



小田島 繁信 会長

新年明けましておめでとうございます。

会員をはじめ関係者の皆様には、平素より当協会の 事業推進につきまして格別のご支援とご協力を賜り、 厚く御礼申し上げます。

昨年の当協会事業では、浄化槽業務従事者研修会を 県内4会場で開催し、多くの会員から参加をいただ き、小型合併処理浄化槽の最新の施工技術や維持管理 技術に関する講演をしていただきました。また、9月 末の新潟市の環境フェアに出展し、パネルやミニチュ アモデルの展示を通して、多くの来場者の方に浄化槽 の良さを宣伝することができました。この他、10月末 の県廃棄物対策課との意見交換会では、合併処理浄化 槽の普及促進などの要望を行いました。

さて、下水道の整備が進み、浄化槽の役割は終わる という不安も一時期ありましたが、環境省の浄化槽対 策室が浄化槽推進室へと名前を変えたことに象徴され ますように、優れた機能とともに安価に設置できる浄 化槽は、益々重要な役割を果たすことが期待されてお ります。

このように、浄化槽業界は長いトンネルから抜け出る段階に来ており、この新たな状況に対応するためには、従業員に浄化槽設備士や浄化槽管理士の資格をきちんと取得させておく必要があります。

当協会では、平成25年度において、日本環境整備教育センター主催の浄化槽管理士講習会を当県に誘致することとしております。これにより、浄化槽管理士の資格取得の機会を多くの方に提供できると考えております。

公益法人制度改革につきましては、「一般社団法人」への移行認可申請書を昨年中に提出しており、平成25年3月に認可をいただき、平成25年4月1日に移行登記を終える予定としております。

最後に本年も会員各位、並びに関係者の皆様の益々 のご発展とご活躍をご祈念申し上げますとともに、当 協会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上 げ、新年の挨拶といたします。

# 新年のご挨拶



新潟県県民生活·環境部廃棄物対策課 安中 康裕 課長

新年あけましておめでとうございます。

社団法人新潟県浄化槽整備協会の皆様におかれましては、平素より浄化槽行政の推進に対し、格別の御理解と御協力を賜り深く感謝します。

貴協会におかれましては、「浄化槽の普及促進」と 「適正な維持管理」を通じ、県民の皆様の快適で衛生 的な生活の確保に、日々御尽力をいただいていること に対し、深く敬意を表します。

まず、浄化槽をめぐる動向について申し上げます。 環境省では、平成25年度の循環型社会形成推進交付 金(浄化槽分)として総額8,421百万円の予算措置を 予定し、また、浄化槽助成制度を拡充し、設置者の大 きな負担である単独浄化槽の合併浄化槽への転換時の 配管敷設替え費用を新たに対象化する予定と伺ってお ります。

県といたしましては、これら国の動向も踏まえ、浄 化槽整備の主体である市町村と連携・協力し、必要な 予算の確保、普及啓発等の取組を推進してまいり ます。

次に、法定検査の状況について申し上げます。 本県の11条検査の受検率は、平成23年度で70.2%と、 全国の30.4%(平成22年度)を大きく上回る水準を維 持しており、これは皆様方の努力の賜と感謝申し上げ ます。

一方、未だ約3割は未受検となっている状況であり、県では、本年度、貴協会員をはじめ関係者の協力をいただき、一部地域をモデルとして、未受検者の制度理解の促進に取り組んでいるところです。

今後も、貴協会の意見を踏まえながら、未受検者の 解消に向け取り組んでまいりますので、皆様におかれ ましても、浄化槽の普及促進とその信頼性確保に向け

御尽力いただきますようお願い致 します。

終わりに、皆様方の益々の御健 勝と御発展を祈念いたしまして新 年の挨拶とさせていただきます。

## 平成24年度

# 県との意見交換会を開催

平成24年度の県との意見交換会が、10月29日午後3時半より「新潟東映ホテル」2階朱鷺の間にて開催されました。

新潟県からは、安中課長・関谷室長・小林係長・廣田主査・田中主任の5名の方に出席いただき、協会からは会長他21名が出席し、行政からの説明、当協会の要望に対して意見交換、質疑応答を行いました。

行政説明については、浄化槽法定検査の実施状況と 汚水処理人口の普及状況等について詳細な説明がなさ れました。

#### 1 浄化槽法定検査の実施状況について

新潟県の実施状況

		検査対		検査実施		検査結果	
		象基数	実施基数	実施率%	不適合 基数	適合率%	
7条検査	H22年度	2,196	2,030	92.4	135	93.3	
検査	H23年度	2,234	1,962	87.8	101	94.9	
11条検査	H22年度	218,566	152,332	69.7	2,071	98.6	
検査	H23年度	210,658	147,859	70.2	1,930	98.7	
合	H22年度	220,762	154,362	69.9	2,206	98.6	
計	H23年度	212,892	149,821	70.4	2,031	98.6	

#### 2 汚水処理人口の普及状況について

平成23年度の新潟県全体の数値

普及率 82.7%

内訳 下水道 68.9%

集落排 8.4%

合併浄化槽 5.5%

内訳は、わずかの伸びで普及率は変わらず。

#### 県内市町村別状況

汚水処理普及率上位

粟島浦村·弥彦村·聖籠町·魚沼市·刈羽村 合併浄化槽普及率上位

刈羽村・三条市・田上町・五泉市・佐渡市 汚水処理人口普及率では、新潟県は全国平均には達 していない状況です。

1 位は、兵庫県の98.3% 最下位は、徳島県の51.1% でした。

#### 3 要望に対する回答

要望 20人槽以下の効率化11条検査の課題について

回答 効率化検査対象の見直し等、制度の改正を検討しているところであるが、一方で、現状の11条検査の受検率や管理者の理解度は地域によって大きな違いがあるという状況がある。地域の課題整理の必要が出てきたことから、まず、これを進めていきたい。

要望 効率化11条検査の未受検者に対する県の指導に ついて

回答 小千谷市においてモデル事業を実施していると ころ。事業の途中であるが、行政からの案内文書 や督促状の送付の段階でも、ある程度の効果があ るとし、他の地域にも対策を拡大してきたいと考 えている。

要望 権限移譲市町村への支援について

回答 市町村には、浄化槽法に係る指導に不慣れな職員もいることから、環境センターから適宜助言を行っている。また、県で未受検者指導を行う場合にも、同様に協力していただければと考えている。なお、県では、市町村浄化槽担当職員の資質向上のため、研修会の開催を検討している。保守

点検の実施見学 等も考えている ので、ぜひ協会 からご協力をお 願いしたい。



要望 合併処理浄化槽の普及促進について

- 1,単独浄化槽の撤去費用に対する助成措置について
- 2, 合併処理浄化槽への転換促進策について
- 3. 公設浄化槽制度の拡大について

回答 1, ~3, についての回答

単独浄化槽の撤去費用の助成や合併処理浄化槽の 転換促進、市町村設置型の採用については、新潟 県浄化槽推進協議会での事例の共有や意見交換、 市町村との会議で国の交付金の活用を勧めるな ど、市町村への働きかけを行っているところ。交 付金が利用しにくいとの指摘もあることから、国 に対して改善を求めていきたい。

# 平成24年度研修金老開催

# 「浄化槽業務従事者研修会」

当事業は、新潟県補助事業として開催されている研修会であり、毎年多くの浄化槽業務関係者が受講されており、今年度は4会場において開催します。11月には佐渡と新潟において研修会を開催しました。

佐渡会場 八幡館 7 階会議室

開催日 平成24年11月9日

受講者 33名

#### 内容

1 小型・中型合併浄化槽の施工及び維持管理 について

講師 フジクリーン工業㈱東京支店

第一営業課長 小柳茂利氏

2 新潟県の生活排水処理の状況について 講師 新潟県佐渡地域振興局環境部

環境センター長 金子正史氏

3 佐渡市浄化槽事業の説明 講師 佐渡市上下水道課様



新潟会場 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室

開催日 平成24年11月27日

受講者 103名

内 容 第一部 施工編

1 新潟県の浄化槽について

講師 新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課 資源循環推進係 主査 廣田由紀氏

2 浄化槽の施工技術について

講師 社団法人 浄化槽システム協会 技術委員会副委員長 古市昌浩氏

#### 第二部 維持管理編

1 浄化槽の構造と機能及び維持管理について 講師 株式会社 ハウステック

> エネルギー・環境事業部事業企画課 課長 古市昌浩氏

講師 株式会社 クボタ

浄化槽事業ユニット技術グループ 北井良人氏

講師 アムズ 株式会社

営業推進部工場生産品支援グループ 係長 糸井寿紀氏



新潟会場において、参加者アンケートを実施しました。開催日程・開催場所や今後取り上げてほしいテーマ等についてお聞きし、今後の計画の参考とします。 ありがとうございました。

## 今後の研修会 予定

#### 長岡会場

日 時 平成25年2月15日(金)10:00~

場 所 長岡市立劇場 大会議室

内 容 第一部 施工編

1 新潟県の浄化槽行政について 新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課

2 浄化槽の施工技術について 全国浄化槽推進市町村協議会

第二部 維持管理編

1 浄化槽の構造と機能及び維持管理について ニッコー 株式会社 フジクリーン工業 株式会社

#### 上越会場

日 時 平成25年2月14日(木)13:30~

場 所 上越市民プラザ 第3会議室

內 容 維持管理編

1 新潟県の浄化槽行政について 新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課

2 浄化槽の構造と機能及び維持管理について アムズ 株式会社

ニッコー 株式会社

## 「新潟市環境フェア」に参加

開催日 平成24年9月30日(日) AM10時~PM4時 会 場 新潟市 万代シティ通り

浄化槽適正管理推進の一環として、浄化槽に関する 正しい知識を広めるために、新潟市が開催する「環境 フェア」に参加しました。

- ①来場者 約300名
- ②アンケート回答者 146名
- ③出展内容 浄化槽ミニチュアモデル、浄化槽パネル、パンフレット等

#### ◎新潟市環境フェア アンケート集計結果

1. あなたは生活排水(台所、お風呂などの排水)の汚れについて関心がありますか。

関心がある	まあ関心がある	関心がまったくない	無回答
64	64	5	13

2. お宅のトイレや台所、お風呂などの生活排水はどのように処理されていますか。

下水道(農業集落排水施設を含む)へ接続している	101
合併浄化槽で処理している	24
トイレは単独浄化槽で処理し、その他の排水 は側溝や水路に流している	8
無回答	13

3. 合併処理浄化槽と下水道の処理能力がほとんどか わらないことをご存知ですか。

知っている	知らない	(その他) 少し知っている 今日知った	無回答
38	93	2	13





#### 自由民主党2団体に要望書提出

#### ◎自由民主党新潟市議会議員連盟へ要望書提出

平成24年10月15日 新潟市役所第2分館202号室に て、当協会 小田島会長、加藤副会長、大岩事務局長 参加のもと要望書を提出しました。

#### 要望提出事項

- 1. 合併浄化槽の普及促進
  - (1) 新潟市公設浄化槽制度に係る整備区域の拡大及び事業の一層の推進
  - (2) 単独浄化槽の合併処理浄化槽への転換に係る普及啓発の充実
  - (3) 浄化槽設置整備事業 (個人設置) の予算の充実
- 2. 浄化槽の適正管理及び法定検査受検率向上のため の指導、啓発の充実

#### ◎自由民主党新潟県支部連合会へ要望書提出

平成24年11月14日 新潟県議会 2 階の自民党会議室 にて、当協会の小田島会長、島影副会長、大岩事務局 長参加にて要望書を提出しました。

#### 要望提出事項

- 「新潟県浄化槽整備協会補助金」の確保について
   ○講習会・研修会の開催及び普及啓発等事業に対する補助
- 2. 「浄化槽適正管理推進事業委託費」の確保について○法定検査未受検者及び保守点検未契約者に対する 指導に係る委託

上記、要望致しました。



# 北陸支部各県会長会議開催



平成24年11月28日(水)、新潟東急イン会議室にお いて、来賓に全国浄化槽団体連合会専務理事の伊藤英 紀氏をお招きし、富山・石川・福井・新潟の各県会長 が参加して「全国浄化槽団体連合会北陸支部各県会長 会議」が開催されました。

小田島北陸支部長の開会あいさつで会議は始まり、 伊藤全浄連専務理事より来賓あいさつ、引き続き全浄 連における最近の動向について講演をしていただきま した。

その後下記議題について意見交換が行われました。

- ・北陸支部の活動報告及び活動計画について
- ·情報交換

各県協会の主な事業について 機能保証制度について 各県協会と協会支部の関係について

・その他

## 第2回理事会開催

開催日 平成24年10月29日(月)

場所新潟東映ホテル「朱鷺の間」

理事数30名、出席理事22名、委任状8名にて平成24 年度第2回理事会が開催されました。

- 1号議案「入会の承認について」
- 2号議案「事務処理規程について」
- 3号議案「表彰規程の改正について」
- 4号議案「旅費規程の改正について|
- 以上について審議がなされ承認されました。

## 支部事務担当者研修会開催

「事務局職員研修会」が下記の通り開催されました。

開催日 平成24年8月28日(火)

場 所 技術士センタービル I 8階会議室

参加者 新潟・新津・巻・南魚沼・十日町

柏崎刈羽・佐渡支部の事務局

- 講演「浄化槽の諸問題について」 講師 県廃棄物対策課資源循環推進係 主查 廣田 由紀 氏
- 2 議題
  - ·平成24年度事業実施計画
  - ・新法人移行後の支部体制について
  - 各支部の事業活動
  - ・表彰規程の改正について
  - · 意見交換



# 真剣に取り組んでいます。

## 支部活動紹介

前号につづき今回は、南魚沼支部と上越支部を紹介します。

南魚沼支部は数年かけての事業、上越支部では親睦 や交流を深めるための事業を行っています。





南魚沼支部は会員数42社です。支部の活動として平成23年度から、南魚沼市におけるディスポーザーの使用解禁に向けた取り組みを進めています。平成24年6月支部が主催し、市役所廃棄物対策課・環境課・下水道課から参加いただき、富山県黒部市におけるディスポーザーの取り組み状況を視察する事業を実施しました。

南魚沼市では、平成16年頃からディスポーザーの解禁に対する要望もあって、浄化槽整備協会が主体的に 平成18年に実証試験を実施した経緯があります。

ディスポーザーの導入・普及については、色々な問題があり全国的にはまだ低い状況にありますが、国土 交通省も積極的に推進していることから、近未来的に 全国に普及するものと考えています。

しかし、一部には旧態依然とした考え方もあり、簡単に南魚沼市の条例が改正され解禁が実現するものではありません。

このため、全国各地での取り組み実態を基に、克服すべき課題を研究し、その実現に向けた活動を展開していきます。市の廃棄物対策課では、平成24年夏からディスポーザー導入後の下水道施設への影響について



事前調査を行い、中間報告によると「ほとんど影響がない」ことが見込まれるとのことで、新潟県を含めた 下水道セクションの懸念も払拭されるものと思います。

南魚沼市では市議会でも高い関心と理解を示しており、平成24年7月に支部と同じ黒部市へ視察へ行かれ研究されています。

県内でも複数の自治体が関心を示しており、南魚沼市で解禁されると広がる可能性もあると考えています。現在南魚沼市では、12月議会を前に市議会でこの問題を取り上げていただき、平成25年3月の条例化を実現すべく関係方面への働きかけを強化しています。





上越支部は会員数58社です。支部役員会や総会は、 上越市内のホテルで開催しています。支部の主な事業 として、浄化槽管理士・水質検査員合同研修会を、誰 もが同じ目線で維持管理ができるようレベルアップを はかるべく毎年開催しています。また、各社から現状 の問題点を挙げていただき議論する場として毎年40名 を越える参加をいただいている研修会です。

その他の事業として、会員の交流の場として年2回のゴルフ大会や、年1回会社対抗ボーリング大会等、毎年大変盛り上がっています。研修会やレクレーションを通じて会員の親睦を深める場を提供すべく事業を行っています。今後の課題としては、浄化槽と会員の減少にともない、年々厳しくなってくる予算の中、1人でも多くの会員の方から支部活動に参加していただけるよう工夫して魅力ある支部にしていきたいと思います。



# 県内の汚水処理と浄化槽整備事業の実施状況について

新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課

#### 汚水処理人口普及率

下水道、集落排水、浄化槽等の汚水処理施設の整備 状況をあらわす汚水処理人口普及率の平成23年度末の 実績は県全体で82.7%、うち浄化槽は5.5%となって います。平成22年度末実績と比べて、それぞれ、1.4 ポイント増、0.2ポイント増となっており、年々普及 が進んでおります。

#### 浄化槽整備事業の実施状況

浄化槽整備における市町村事業としては、設置した 個人に補助金を交付する「個人設置型」と市町村自ら が整備を行う「市町村設置型」があり、現在、個人設 置型は18市町、市町村設置型は6市が実施してい ます。

また、一部市町村で単独処理浄化槽の撤去費用も対象としているところです。

なお、平成23年度の整備実績(全県)は、個人設置型で565基、市町村設置型で77基、計642基となっています。

単独処理浄化槽からの転換も含め、効果的な浄化槽の整備が図られるよう、国の補助事業の動向等も注視しつつ、市町村と連携・協力してまいります。

		処理	浄化槽整備事 業実施の有無		浄化槽整 おける動	備事業に を備実績
市町村名	H23実績		H24.9.1現在		H23実績(基)	
	全体	うち 浄化槽	個 人 設置型	市町村 設置型	個 人 設置型	市町村 設置型
新潟市	82.1%	2.0%			94	
長岡市	96.3%	2.2%			64	1
三条市	49.3%	21.2%				
柏崎市	97.3%	6.7%			76	
新発田市	58.0%	7.5%			37	
小千谷市	98.6%	3.6%	0		5	
加茂市	70.0%	5.4%	0		10	
十日町市	93.5%	5.1%		0		24
見附市	91.6%	1.8%	0		4	
村上市	93.7%	5.4%	0		1	
燕市	53.9%	10.3%				
糸魚川市	93.1%	6.5%		0		22
妙高市	85.3%	5.8%	0		10	
五泉市	68.9%	13.0%	0		55	
佐渡市	74.2%	10.7%	0		68	
上越市	82.1%	9.7%	0	0	110	10
阿賀野市	83.1%	3.8%	0		7	
魚沼市	99.6%	0.8%	0		3	
南魚沼市	95.5%	5.5%		0		20
胎内市	98.6%	0.9%	0			
聖籠町	99.7%	0.0%				
弥彦村	99.9%	0.1%				
田上町	51.2%	19.4%	0		11	
阿賀町	98.6%	7.7%	0		2	
出雲崎町	99.3%	9.7%				
湯沢町	93.9%	7.4%				
津南町	97.3%	1.7%	0		8	
刈羽村	99.4%	74.2%				
関川村	97.7%	6.6%				
粟島浦村	100.0%	0.0%				
合計	82.7%	5.5%	18	6	565	77

- ※浄化槽整備事業の対象地域、補助金額等は市町村により異なります。
- ※市町村単独で行った整備数は含みません。

### NIKKO

# 「BOD10 標準化宣言」

ニッコー小規模浄化槽 浄化王型

#### 高度処理性能をコンパクト型でついに実現

- ・従来品と比べてもさらに軽量化 コンパクト化
- ・ブロワ配管を1本化

放流水質	
BOD	10mg/L 以下
T-N	20mg/L 以下
SS	10mg/L 以下

- ·流入一流出 管底差40mm
- ・放流ポンプ槽一体型もご用意
- ・支柱レス施工可能
- (FRP評定取得 車両総重量 2t以下の駐車場)

ニッコー株式会社

住設環境機器事業部 新潟営業所

http://www.nikko-company.co.jp 新潟市中央区親松136-1 TEL 025(283)5010 FAX 025(283)5215



#### 担体流動生物ろ過循環方式

全浄協登録品

型式	浄化王-5型	浄化王-7型	浄化王-10型			
人槽	5	7	10			
総容量 (m³)	2.105	2.944	4.226			
全長 (mm)	1900	2580	2830			
全幅 (mm)	11	30	1480			
全高 (mm)	1600					
本体質量 (kg)	198	252	340			
本体価格 税込み・円)	577,500	808,500	1,155,000			

#### 【市町村の浄化槽行政の動き】

# 見附市の浄化槽事業の取り組み

見附市の浄化槽事業の補助制度は、平成19年度から 開始され、浄化槽設置整備事業と浄化槽維持管理の補 助制度からなっています。

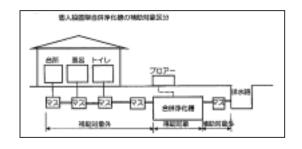
補助対象区域は、同市三林町の津倉巻地区ほか6区域、このほかに公共下水道・農業集落排水事業で実施しない区域です。

#### 浄化槽設置整備事業の補助制度

個人が設置する浄化槽の工事費に対して、補助する制度です。これは、国の交付金事業に見附市独自の補助制度を上乗せしたものです。補助する金額は、公共下水道の調整区域と農業集落排水事業の分担金相当額(310,000円)が、個人の負担額となることを基本にしています。

人槽区分	補助限度額(円)
5 人槽	750,000
6~7人槽	1,020,000
8~10人槽	1,160,000
11~20人槽	2,200,000
21~30人槽	3,560,000

注:上記に定める人槽区分ごとの限度額と浄化槽等の設置に要した経費から31万円を控除した額とを比較して、いずれか少ない方の額とする。



#### 浄化槽維持管理の補助制度

浄化槽の維持管理費の個人負担が、公共下水道等の 使用料相当額となることを基本に維持管理費の一部を 補助するもので、見附市独自の制度です。

- ○維持管理費にかかわる費用
- (ア) 11条検査【指定検査機関が行う法定定期検査(年1回)】
- (イ) 保守点検【県の登録保守点検業者が実施する点検】 5~20人槽の検査回数(4ヶ月に1回以上) 21~30人槽の検査回数(3ヶ月に1回以上)
- (ウ) 清掃【市町村の許可清掃業者が実施する清掃(年1回)】
- (エ) その他【ブロワー交換・定期部品交換・電気料金】等

人槽区分	補助限度額 (円)
5 人槽	20,000
6~7人槽	22,000
8~10人槽	25,000
11~20人槽	28,000
21~30人槽	38,000

注:上記に定める人槽区分ごとの限度額と当該 年度内において法定検査費用及び保守点検 費用を比較して少ない方の額とする。

#### 平成23年度の補助実績

- (ア) 浄化槽設置整備事業の補助実績4件、3.540,000円
- (イ) 浄化槽維持管理の補助実績 53件、1.228.920円



# 省スペース·小容量·全高 1530mm。 驚異の浅埋型で施工性抜群です。 単独槽の入替えに最適!!

#### 超コンパクトで施工性大幅に向上。 新設は勿論、既設単独槽から合併 浄化槽への入替も容易。

CFII型は従来品(CE-5)に比べて、設置面 積は約73%。残土処分量は約70%と省ス ペース、超浅埋型で、単独槽からの入替もス ムーズに行えます。更に、5~10人槽まで全 高を1530mmに統一し、業界NO.1の浅埋型 としました。また、流入管底280mm、放流管 底330mmとそれぞれ30mm浅くし、浄化槽か ら公共水域までの自然放流エリアの可能性 が広がりました。

従来なら諦めるしかなかった狭い場所に も設置が可能であり、敷地の有効利用がで きます。

#### さらに高性能。BOD15mg/Q以下、 T-N2Omg/Q以下、 SS10mg/e以下に向上しました。

沈殿分離・嫌気ろ床・好気循環方式を開発・ 採用し放流水質BOD15mg/l以下(下水道 放流基準と同等)を実現しました。窒素除去 機能は勿論、SS10mg/Q以下と向上し、公 共用水域の水質改善に貢献します。

#### メンテナンスに配慮した独自設計の 集水BOXを採用しました。

集水BOXの採用により、循環AP、逆洗 AP、嫌気移送APの3系統からの流れは 一目瞭然。移送管、汚泥循環管、消毒槽へ の移流水量も独自形状の切り欠きで視認 が容易です。

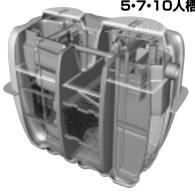
更に、散気管とオリフィス部分には、ワ ンタッチユニオンを採用。半回転回すだけ

で取り外しが可 能。作業時間が 大幅に短縮され

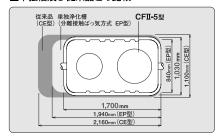


#### フジクリーンブロワは自社開発・ 国内製造の静音設計です。

環境省の省エネ基準をクリアしたCFB型 (タイマ付き電磁ブロワ)は浄化槽を知り尽 くしたフジクリーン自社国内工場で生産され ています。軽量、コンパクトで耐久性に優れ、 低騒音で安定した風量をお届けします。設定 確認や変更などの操作も容易です。



#### ■単独槽及び従来品との比較



#### ■5~10人槽全高統一&さらに浅埋めへ



#### ■残土処分量3割カット





# 平成25年度「浄化槽管理士講習」 新潟会場誘致

当協会では、日本環境整備教育センター主催の「平成25年度浄化槽管理士講習」を新潟県へ誘致することとし、協議を行っています。

同センター主催の浄化槽管理士講習は、東京会場で年7回、宮城会場で年1回、そのほか愛知県等で開催されていますが、県外での開催のため会員にとって大きな経済的負担となっています。そこで、会員等の経済的負担を減らし、講習会参加の機会拡大を図るために、本県へ誘致することとしました。

平成25年2月頃に開催決定が行われる予定であり、 決まり次第、関係の皆様にお知らせします。

# 平成25年度「浄化槽管理士講習会」 新潟会場開催(案)

●講習期間 平成25年9月9日~9月21日

●開催場所 燕三条地場産業振興センター

「メッセピア5階総合研修室」

●受講料金 129.700円

●受付期間 平成25年8月2日~8月9日

■講習時間 13日間 80時間

●受講資格 学歴、実務経験を一切問いません。

●定 員 80名以上

### パネル、パンフレットの案内

当協会では、合併処理浄化槽の普及促進や浄化槽の 適正管理を推進するために、パネルやパンフレットを 作成し、無料の貸し出しや頒布を行っています。

また、パネルやパンフレットの内容は、当協会ホームページでも公開しています。

#### ●展示パネル

平成24年9月30日の新潟市環境フェアに出展の際、 掲示したパネル9枚の貸し出しを行っています。

大きさはA2サイズ (42cm×59cm) です。

#### ●パンフレット

- 1 環境にやさしい浄化槽 B5 6頁 合併処理浄化槽のしくみや浄化槽の適正管理について、わかりやすく解説しています。
- 2 浄化槽の適正な管理のために A4 3つ折り 浄化槽法で義務付けられている11条法定検査につ いて、わかりやすく解説しています。





(パンフレット)

(パネル)

#### フジワリーフ// 業界NO.1の省スペース&浅埋統一型浄化槽 水 生 泥 子 辺の回 まみれ ち 次世代環境配慮型浄化槽 単独から合併への転換 対応浄化槽CFシリーズ 61 復ふ にが 魚 なれた小なって 水 既設単独浄化槽の合併転換に対応 指 小 小川遊 ●場所をとらない省スペース・浅埋型(高さ1,530mm)だから単独浄 う 化槽からの転換もスムーズ。従来品(CE-5)に比べ 設置面積約73%。 it ぶことの ●流入管底280mm、放流管底330mmのレイアウトフリー設計で設置 エリアの自由度が広がります。 ●従来品(CE-5)に比べ、残土処分量は 約70%。 でき 水環境改善に貢献する高度処理 ●BOD15mg/ℓ以下 SS10mg/ℓ以下 T-N20mg/ℓ以下 る (財)日本建築センターによる性能評価値 (5人槽イメージ) ●BOD15mg/ℓ以下は下水道放流水質基準と同程度です。 **ル水を守る** 低炭素化社会の構築に寄与 15mg/Q以下 10mg/e以下 新潟営業所/新潟県新潟市東区大形本町5-12-32 〒950-0813 ☎(025)271-8668 ●環境省の省エネ基準をクリアした高機能ブロワ搭載。 社/名古屋市千種区今池四丁目 1番 4号 〒464-8613 ☎(052)733-0325 ●製造から施工までのCO2排出量は従来品(CE-5)に比べ 約80%。 支店・営業所/全国37ヶ所 http://www.fujiclean.co.jp/

#### 環境省事業功労者表彰

平成24年10月1日、第26 回全国浄化槽大会において、当協会理事の小柳潤一 氏(三条文化建設㈱代表取 締役)が環境省廃棄物・リ サイクル対策部長より浄化 槽関係事業者功労者表彰を 受賞されました。



## 新会員の紹介

平成24年度新会員になられましたので、紹介致します。

#### (正会員)

会員名	住 所	支部・業種	入会年月日
有限会社	新潟市南区庄	新津支部 ·	平成24年
石田商会	瀬6543番地	施工	4月1日
株式会社	十日町市山本	十日町支部 ·	平成24年
羽生田	町804-11	施工	5月23日
有限会社ナカ設備工業	十日町市馬場丁1303番地9	十日町支部 · 施工	平成24年 5月23日
株式会社	三条市三竹二	三南支部·	平成24年
功明社	丁目13番34号	維持管理	10月29日

#### (替助会員)

株式会社 日環商事	金沢市無量寺町10街区10番	平成24年 10月29日

#### 協会のホームページの紹介

当協会は、この度ホームページをリニューアル致しました。協会案内から始まり、ユーザーにも容易に理解出来る様な浄化槽についての説明、浄化槽設置に関する補助金制度等、種々の浄化槽行政についての説明など浄化槽に関する事についてこまかく親切に記載され充実した内容になっています。是非、アクセスを試みて下さい。

### 理事会と総会の開催のお知らせ

理事会 平成25年3月14日(木)

会場:新潟県トラック総合会館

理事会 平成25年4月25日(木)

会場:新潟県トラック総合会館第14期通常総会 平成25年5月23日(木)

会場:ANAクラウンプラザホテル新潟

# 編集後記

「近いうち」解散による衆議院選挙が12月16日に行われました。結果は自民党の圧勝、民主党の惨敗、第3極の日本維新の会などは不完全燃焼に終わりました。争点は景気対策、原発問題、外交問題など数多くあり関心は高いものと思われました。それにしてもこの低い投票率はなんなのであろうか?3年前、民主党に託した希望が完全に裏切られた事からの政治への失望がその原因だと思われます。自民党の圧勝は失政続きの民主党に比べて「よりまし」とみられたのは明白であり失われた政治への信頼をとり戻す事が出来るのか、今後の自民党には大きな責任があるものと思われます。

